

# 加賀繡

## 歴史

室町時代の初期、加賀地方への仏教の布教とともに主に仏前の打敷[うちしき]、僧侶のお袈裟[けさ]など仏の荘厳[しょうごん]飾りとして京都から伝えられた手刺繍の技法である。当初から極めて尊いものとして制作され用いられてきた。

刺繍は、手でもってひと針ひと針仕上げるのと、ミシンでもって仕上げるのと2通りの加工方法がある。加賀繡は、前者である。従って大量生産はできないが、ミシンには出来ないキメ細かい加工や、風合いのある加工が可能であり、これにより伝統産業に相応しい加工製品を製造することが出来る。



## 特色

加賀繡は、加賀百万石の美と誇りが育んだ指先の繊細で高度な刺繍技術である。金糸・銀糸をはじめ多種多様の絹の色糸を、ひと針ひと針丹念に手で縫い上げて描き出す絵や模様を立体感あふれる美しい図柄で浮かび上がらせるのが特徴であり着物や帯に華やかな表情を持たせてきた。

また、工芸品の幅を広げようと加賀繡を使って表現する絵画(額絵)や傘に和紙や刺繍糸をあしらったルームランプやタペストリーを中心としたインテリアの開発にも取り組んでいる。



# 加賀繡

## 历史和特色

加賀绣是在14世纪中期与佛教布教的同时从京都传到加贺地区，被用于佛像的铺垫、僧侣的袈裟等佛事相关的装饰。精美高雅的加賀绣作为繁荣昌盛的加賀藩的一项传统工艺得到了发展。

加賀绣是用手工精心刺绣而成，美丽的图案非常具有立体感。使用了金线和银线等各种颜色的丝线。除了佛事用具、和服、带子和挂轴等以外，最近还用于装饰匾额、室灯、壁毯等室内装饰。

## 情報 资讯

主な生産地(主要产地)	金沢市(金泽市)・白山市(白山市)
主な製品名(主要产品名)	帯、訪問着、室内装飾品(带子、访问装和服、室内装饰品)
主な生産者(主要生产者)	石川県加賀刺繍協同組合(石川县加賀绣协同组合) 〒920-0367 金沢市北塚町西66-1(金泽市北塚町西66-1) TEL (076) 227-8701 FAX (076) 227-8705 <a href="http://www.kaganui.or.jp/">http://www.kaganui.or.jp/</a>